

レベル1 れいを見て、うすい字を なぞろう

れい (見本)

↓ もんだいと同じ書き方の 見本です。よく見てね。

1000円を出して、1こ80円のパンを3ことと、150円の牛にゅうを1本買います。おつりは何円でしょうか。ひとつの式に書いて求めましょう。

① ひとつの式に書いてとく

$$1000 - (80 \times 3 + 150) = 1000 - 390 = 610$$

② 言葉で説明する (文しょうで)

まず、() の中を先に、かけ算から計算して、代金は390円です。つぎに、出した1000円から代金の390円をひきます。だから、おつりは610円です。

③ たしかめる (べつのしかた)

たしかめ：代金 $80 \times 3 + 150 = 390$ 。 $1000 - 390 = 610$ 。

答え (おつりは 610円。)

もんだい

ゆうさんは1500円を持って買い物に行きました。1本120円のジュースを4本と、200円のおかしを1こ買います。おつりは何円でしょうか。

() を使ってひとつの式に書いて求め、そのわけを説明しましょう。

① ひとつの式に書いてとく

$$1500 - (120 \times 4 + 200) = 1500 - 680 = 820$$

② 言葉で説明する (文しょうで)

まず、() の中を先に、かけ算から計算して、代金は680円です。つぎに、持っていた1500円から代金の680円をひきます。だから、おつりは820円です。

③ たしかめる (べつのしかた)

たしかめ：代金 $120 \times 4 + 200 = 680$ 。 $1500 - 680 = 820$ 。

答え (おつりは 820円。)

レベル2 れいを見て、ヒントを使って説明しよう

れい（見本）

↓ もんだいと同じ書き方の見本です。よく見てね。

1000円を出して、1こ80円のパンを3ことと、150円の牛にゅうを1本買います。おつりは何円でしょうか。ひとつの式に書いて求めましょう。

① ひとつの式に書いてとく

$$1000 - (80 \times 3 + 150) = 1000 - 390 = 610$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、() の中を先に、かけ算から計算して、代金は390円です。つぎに、出した1000円から代金の390円をひきます。だから、おつりは610円です。

③ たしかめる（べつのしかた）

たしかめ：代金 $80 \times 3 + 150 = 390$ 。 $1000 - 390 = 610$ 。

答え（おつりは610円。）

もんだい

ゆうさんは1500円を持って買い物に行きました。1本120円のジュースを4本と、200円のおかしを1こ買います。おつりは何円でしょうか。

() を使ってひとつの式に書いて求め、そのわけを説明しましょう。

① ひとつの式に書いてとく

$$1500 - (120 \times 4 + 200) =$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

「まず、」「つぎに、」「だから、」をつかって、文しょうで書こう。

③ たしかめる（べつのしかた）

先に代金をもとめて、1500からひいて見なおす。

答え（ ）

レベル3 れいを見て、式と言葉で説明しよう

れい（見本）

↓ もんだいと同じ書き方の見本です。よく見てね。

1000円を出して、1こ80円のパンを3ことと、150円の牛にゅうを1本買います。おつりは何円でしょうか。ひとつの式に書いて求めましょう。

① ひとつの式に書いてとく

$$1000 - (80 \times 3 + 150) = 1000 - 390 = 610$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、() の中を先に、かけ算から計算して、代金は390円です。つぎに、出した1000円から代金の390円をひきます。だから、おつりは610円です。

③ たしかめる（べつのしかた）

たしかめ：代金 $80 \times 3 + 150 = 390$ 。 $1000 - 390 = 610$ 。

答え（おつりは610円。）

もんだい

ゆうさんは1500円を持って買い物に行きました。1本120円のジュースを4本と、200円のおかしを1こ買います。おつりは何円でしょうか。

() を使ってひとつの式に書いて求め、そのわけを説明しましょう。

① ひとつの式に書いてとく

② 言葉で説明する（文しょうで）

「まず、」「つぎに、」「だから、」をつかって、文しょうで書こう。

③ たしかめる（べつのしかた）

先に代金をもとめて、1500からひいて見なおす。

答え（ ）

レベル4 れいを見て、自分の力で説明しよう

れい（見本）

↓ もんだいと同じ書き方の見本です。よく見てね。

1000円を出して、1こ80円のパンを3ことと、150円の牛にゅうを1本買います。おつりは何円でしょうか。ひとつの式に書いて求めましょう。

① ひとつの式に書いてとく

$$1000 - (80 \times 3 + 150) = 1000 - 390 = 610$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、() の中を先に、かけ算から計算して、代金は390円です。つぎに、出した1000円から代金の390円をひきます。だから、おつりは610円です。

③ たしかめる（べつのしかた）

たしかめ：代金 $80 \times 3 + 150 = 390$ 。 $1000 - 390 = 610$ 。

答え（おつりは610円。）

もんだい

ゆうさんは1500円を持って買い物に行きました。1本120円のジュースを4本と、200円のおかしを1こ買います。おつりは何円でしょうか。

() を使ってひとつの式に書いて求め、そのわけを説明しましょう。

① ひとつの式に書いてとく

② 言葉で説明する（文しょうで）

③ たしかめる（べつのしかた）

先に代金をもとめて、1500からひいて見なおす。

答え（ ）

解答 解答・指導のポイント

もんだいの答え

ゆうさんは1500円を持って買い物に行きました。1本120円のジュースを4本と、200円のおかしを1に買います。おつりは何円でしょうか。

① ひとつの式に書いてとく

$$1500 - (120 \times 4 + 200) = 1500 - 680 = 820$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、()の中を先に、かけ算から計算して、代金は680円です。つぎに、持っていた1500円から代金の680円をひきます。だから、おつりは820円です。

③ たしかめる（べつのしかた）

たしかめ：代金 $120 \times 4 + 200 = 680$ 。 $1500 - 680 = 820$ 。

答え（おつりは820円。）

指導のポイント

ねらい：買い物とおつりの場面を、()や計算のじゅんじょを使ってひとつの式に表し、そのわけを式と言葉で説明する

評価規準：思考・判断・表現：場面の数量の関係を()を用いてひとつの式に表し、計算のじゅんじょに着目してそのわけを、式や言葉を用いて説明することができる。

学習指導要領：小学校学習指導要領（算数）第4学年 A 数と計算(6) 四則に関して成り立つ性質・計算のじゅんじょ — ()や四則の混じった式で、計算のじゅんじょのきまりを用いること。

レベルの使い方：到達目標は全レベル共通。子どもが自分に合うレベルを選ぶ。どのレベルも左の「れい」と同じ書き方で右の「もんだい」ととく。レベル1＝なぞる／2＝ヒント多め／3＝ヒント少なめ／4＝自分の力で。